

1-1 わたしの夢と希望 (1)

進路の計画

1. 題材設定の理由

中学に入学して1カ月が過ぎ、中学校の生活にもようやく慣れてきた頃である。この時期にあたって、自分の将来の夢や希望について考えさせることは、中学生生活を充実させるためにも大変重要である。

また、この時期の生徒の多くは、将来のことについてただ漠然と「高校に行きたい」という気持ちをもっているだけで、自分を深く見つめたり、将来の目標をもち、それをめざし努力したりすることが、自分の学習を充実させることにつながることに気づいている生徒は少ない。

そこで、将来の夢や目標をもち、それに向かって努力することの大切さを理解させ、自分の学習や生活をさらに充実させていこうとする意欲を高めたい。

2. 指導のねらい

将来の夢や目標をもち、それに向かって努力することが自分の中学生生活を充実させることにつながることを理解させ、その実現に向けてどのような努力をしていけばよいのか考えさせる。

3. 指導計画（全2時間）

事前	・進路学習について、題材設定の理由をもとに説明しておく。
本時	・夢や目標をもつことの大切さを理解し、自分のめざす目標を記入する。
第2時	・夢や目標を実現するためには、どのような努力をしていく必要があるのか考えさせる。
事後	・P.7の記入事項を確認して、事後の個別指導を行う。

<説話例>
「空虚な目標であれ、目標を目指して努力する過程にしか、人間の幸福は存在しない。」
出典：三島由紀夫『小説家の息子』（S.38年）

「何のために勉強するのか」—— 君たちはこうした疑問を今までに何度となくもったことがあるでしょう。結論からいえば、勉強とは自分の人生の目標を達成したり、夢を現実のものとして実現するためにするのだ、といえます。つまり、勉強とは自分の目標や夢があってこそ充実するのだともいえるのです。自分の将来の夢や目標をもちましよう。今日の授業の中でも何人かの人が「将来の目標や夢がない」と答えていましたが、やはり将来の夢や目標をもち、それに向かって努力することを大切にしたいものです。そういう努力の過程が、人間としての充実感や幸福感をもたらしてくれるものなのです。急に「夢や目標をもて！」といわれても困る人も多いと思います。そうした人は、今自分がいちばん興味・関心のある

ことや仕事を連想してみましょう。昔から「好きこそものの上手なれ」といいますが、自分の好きなこと、得意なことは何時間やっても飽きないでしょう。まずはこんな所から将来の目標や夢を作っていくことも大切だと思います。ともあれ、まずは自分の将来の夢や目標を作り、それに向かって努力していくことを大切にしていきたいものですね。

昭和の偉大な小説家三島由紀夫は、その自伝的小説『小説家の息子』の中で人間の幸福についてこう述べています。「空虚な目標であれ、目標を目指して努力する過程にしか、人間の幸福は存在しない。」また、三木清という哲学者はその著『人生論ノート』の中でこう述べています。「人生においては何事も偶然である。しかしまた人生においては何事も必然である。」—— みなさん、君たちにはすばらしい将来、輝ける未来があります。自分の人生に夢や目標をもち、これからの中学生生活を充実させていきましょう。

	活動のねらい	活動の内容	指導・援助の留意点	資料等
はじめの活動	・P.6①を見て様々な夢や希望をもっている生徒もいるが、将来の目標がない生徒もいることを知る。 ・将来の夢や希望の有無を発表し、学級の仲間の実態を知る。	◎P.6①を見て、②に気づいたことを記入し、発表する。 ・いろいろな仕事を希望しているなあ。 ・夢があり個性的だなあ。 ・でも将来の目標や希望がないという人もいるよ。 ◎自分の将来の夢や希望の有無を挙手する。	・資料を提示して、意外に将来の夢や目標がないという生徒がいることを浮き彫りにする。 ・仲間の意思表示から、将来の夢や目標をもつことの大切さに気づかせる。	・P.6①、②
		課題：将来の夢や希望を話し合おう。		
中心的活动	・P.7③の作文を読み、将来の夢や目標をもち、その理由がはっきりしていることが大切であることを理解する。	◎P.7③の高橋尚子さんのメッセージから、感じたことを交流する。 ・自分の好きなことをやっていくことはすばらしい。 ・一生やっていきたいことがあって羨ましい。 ・好きだからといって、長く続けられるのはすごい。 ・まだまだ自分の可能性を広げようとしているので驚いた。 ・私も自分の好きなことを見つけて頑張りたい。 ◎夢を実現するためには、どんなことが必要か発表する。 ・目標をもつ ・目標に向かって努力する ◎夢を実現するために努力している生徒の意見を発表する。	・教師が範読して、必要に応じて説明を付け加える。 ・将来の目標や夢がはっきりしており、それに向かって努力しようとしている様子を浮き彫りにする。 ・自分の夢や希望をもつことがすばらしいことだと理解させる。 ・目標はあるが、漠然としているため努力する姿にまでは結びついていない生徒が多い。目標をもつとともに、努力することの大切さにも気づかせたい。	・P.7③
まとめの活動	・夢を大切に、実現するためのねばり強い努力が、学習や生活を充実させることにつながることを理解させ、進路学習を充実していこうとする意欲を高める。	◎自分の夢や希望をしっかりとP.7の④に記入する。 ◎本時の授業の感想についてまとめる。	・理由についても記入できるように時間をしっかりとる。 ・全員が記入できるように援助する。	・P.7④